

水戸交響吹奏楽団
発足記念演奏会

1998年2月28日(土)

ひたちなか市文化会館 大ホール

主 催 : 水戸交響吹奏楽団
後 援 : 茨城県吹奏楽連盟
株式会社 永江楽器

お祝いのことば

—発足記念演奏会を祝して—



水戸交響吹奏楽団 顧問 中村 堯 繁
〈茨城県吹奏楽連盟 理事長〉

水戸交響吹奏楽団は、熱意ある有志が集い、昨年1月に結成されて1年を迎えましたが、本日ここに発足記念演奏会を開催する運びとなりましたことを心よりお祝い申し上げます。

近年、吹奏楽の普及と発展は誠に目ざましいものがあり、本県におきましても学校吹奏楽活動の延長点として、一般バンドの果たす役割は生涯学習の面からも極めて重要なものとなっております。

このような音楽する若人たちが立派な音楽集団をつくり、充実した音楽活動をすすめて行こうとすることは誠に素晴らしい限りであり、私どもも大変その活動に期待を掛けておるところであります。

昨年の春に発足をみてからの諸活動はめざましく、神栖文化センターでの茨城県市民バンドフェスティバルへの参加をはじめ、吹奏楽コンクールにも初出場し県代表として東関東大会に出場、また県アンサンブルコンテストでも立派な成績を収め、中々の実績を示して各方面からも大きな期待がかけられております。

本日のこの記念すべき演奏会を機に、今後さらに一段の躍進を期待すると共に、地域音楽文化高揚の担い手としての役割を發揮され、益々ご活躍ご発展あらんことを祈念してお祝いのことばといたします。

ごあいさつ



水戸交響吹奏楽団 団 長 桜 井 宏

本日は御多忙中にも拘らず、私共水戸交響吹奏楽団発足記念演奏会に御来場頂き、誠にありがとうございます。

水戸交響吹奏楽団は、平成9年1月に発足し、顧問に中村堯繁先生、上嶋正子先生、音楽監督に萩原健先生を迎え、今年度より吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストに出場などの活動を行ってまいりました。まだ発足より間もないバンドではありますが、これからは諸先生方の御指導の下、様々な活動を続けていき、又、地域の音楽文化の向上に少しでも貢献していきたいと思っております。

団員一人一人はまだ未熟ではありますが、本日のこの記念すべき演奏会にむけて、日々練習に励んでまいりました。本日は、その練習の成果を少しでも感じ取って頂けたなら嬉しく思います。

最後になりましたが、この演奏会を開催するにあたり、御尽力頂いた諸先生方、関係各位の方々に深く御礼を申し上げますと共に、今後とも皆様方の温かい御支援、御指導を賜りますようお願い申し上げます。

指揮者紹介



音楽監督

萩 原 健
HAGIWARA TAKESHI

1972年茨城県生まれ。茨城高等学校を卒業後、東京コンセルヴァトアール尚美に入学。在学中に、尚美ウインドオーケストラアメリカ演奏旅行に同行し、アメリカ各地で好評を博す。又、尚美ウインドオーケストラのコンサートマスターを務め、数々の演奏会、レコーディング等で活躍。卒業演奏会に出演。第14回ヤマハクラリネット新人演奏会に出演。その後、東京コンセルヴァトアール尚美ディプロマコースに進み、昨年1月より大成女子高等学校吹奏楽部指揮者となり、1年目にして、同部を吹奏楽コンクール東関東大会に初出場、金賞受賞へと導く。又、水戸交響吹奏楽団発足と共に音楽監督となり、同団も吹奏楽コンクール初出場で、県代表、東関東大会出場へと導く。

現在バンドディレクター・クラリネット指導者として、中学校、高校、大学、一般と数多くのバンドを指導している。クラリネットを吉成隆一、坂本和彦、村井祐児、横川晴児の各師に師事。吹奏楽を鈴木孝佳、近藤久敦、佐藤正人、小沢俊朗の各師に師事。



プログラム

〈第1部〉

オリンピックカ	Jan Van der Roost
たなばた	酒井 格
ウェールズの歌	ALBERT OLIVER DAVIS
呪文とトッカータ	JAMES BARNES

— 休 憩 —

〈第2部〉

ディズニー・ファンティリュージュン!	星出 尚志 編曲
SMA Pメドレー	佐橋 俊彦 編曲
演歌メドレー	小島 里美 編曲
テキーラ	Chuck Rio 明光院 正人 編曲
サウス・ランパート・ストリート・パレード	Ray Bauduc & Bob Haggart 岩井 直溥 編曲

プログラム・ノート

「オリンピックカ」

Jan Van der Roost

ローストは、1956年3月1日にベルギー北部のデュッフェルに生まれた。現在ベルギーで大活躍中の作曲家で、管弦楽や吹奏楽のための大規模な作品から、ピアノや合唱曲、さらには、ギターのための作品まで、実に幅広いジャンルの音楽を書いている。

「オリンピックカ」は1992年に長野市民吹奏楽団の創立20周年を記念して、同楽団の委嘱により作曲されたものである。色彩的なオーケストレーションと変化に富んだ構成にまとめ上げ、祝典のための序曲にふさわしい魅力ある作品に仕上げられている。

「たなばた」

酒 井 格

作曲者は、1970年生まれの若手新人。この作品が出版された93年当時、まだ大阪音楽大学作曲科に在学中であった。作曲者は、高等学校時代から吹奏楽に関わり、フルートを担当していたが、そのバンドのために書きおろした処女作がこの作品。当時親しんでいた「アルヴァマー序曲」や「コヴィントン広場」といったポピュラーな吹奏楽曲の断片が茶目っ気たっぷりに見え隠れするのも、若者らしいアイデアである。

切れ味のいいコード進行にあふれたポップス調の作品であるが、コンサートに華を添える格好の一曲といえるだろう。

「呪文とトッカータ」

JAMES BARNES

この曲は、1982年にアメリカで出版されるや、すぐに日本に紹介され、バーンズの名前が一躍日本で知られるきっかけとなった。現代感覚にマッチしたリズム感と変化に富んだ楽器の使い方エキサイティングな曲になっている。曲は5/4拍子の重々しい「祈り」で始まり、7/8拍子や、5/8拍子などの変拍子でリズムックに展開する「トッカータ」へと変化する。

クライマックスでは、各奏者が指定された音を使って、即興的に演奏し続け、その響きの中からトロンボーンが力強いユニゾンが現われ、チューバが加わり、一気に終わりを迎える。又、打楽器が各場面で十二分に活躍しており、吹奏楽オリジナルの名曲として知られている。

LIST OF MEMBERS

Piccolo & Flute

青木 由香子
 ◎ 鴨志田 記真子
 後藤 貫友香
 ※ 鬼沢 友香邦
 ※ 鴨志田 邦

Oboe

※ 内田 安紀

E♭ Clarinet.

※ 小堀 陽子

B♭ Cl.

青飯 柳裕美
 神村山志保
 八島山惠利史
 横田貴和史
 吉川夕浩子
 ※ 加藤藤真理子
 ※ 北村久美子
 ※ 高田利昌英
 ※ 仲田昌里代華
 ※ 村松

Bass Clarinet

◎ 清水 勤

Contra Alto Clarinet

※ 高田 利英

Faggot

北島 将
 長屋 亜紀

Alto Saxophone

桜井 宏子
 ◎ 袴塚 晶子
 ※ 佐藤 恵美子
 ※ 矢口 順子

Tenor Saxophone

野地 佳代子

Baritone Saxophone

鬼沢 友美

Trumpet

◎ 加賀谷 詩子
 栗田 真美
 ※ 加藤 貴士
 ※ 鴨志田 武史
 ※ 国京 崇史
 ※ 小斉 林美
 ※ 中山 谷明
 ※ 八木 村洋
 ※ 貴嗣

Horn

河野 敦
 ◎ 小松 雅明
 山本 秀一
 衛藤 卓哉
 ※ 深沢 美和子
 ※ 雅之

Trombone

◎ 小田島 輝
 粉川 忍
 ※ 窪木 彦
 ※ 熊坂 則
 ※ 高橋 充
 ※ 玉那 力
 ※ 吉原 正 教

Euphonium

◎ 小田島 潤
 蒔田 宣幸
 ※ 緑川 吉行

Tuba

太田 介二郎
 藤井 英介
 綿引 進弘
 ※ 井小 荻之
 ※ 岡村 浩之
 ※ 英巳

String Bass

※ 佐藤 直子

Percussion

栗田 真美
 ◎ 小島 順三
 矢島 清美
 綿引 はく子
 ※ 亀田 梢郎
 ※ 染谷 太宏
 ※ 茅原

◎ パートリーダー
 ※ 賛助

役員

顧問 中上 村 堯 繁
 音楽監督 上 萩 嶋 正 子
 団長 桜 原 井 健
 副団長 小 室 宏
 コンサートミストレス 吉 川 夕 明
 子

事務局

小田島 潤
 鬼沢 友美
 栗田 真美
 小長 林順三
 野地 佳代子
 綿引 はく子

♪水戸交響吹奏楽団のあゆみ♪

H 8年12月
 9年 1月 4日

団発足委員会設立
 発足 名称 (水戸交響吹奏楽団)
 第1回練習・新年会

8月10日

茨城県吹奏楽コンクール
 A部門 金賞受賞 県代表

8月11日

海 (ひたちなか市阿字ヶ浦海岸)

8月31日

バーベキュー (茨城町広浦公園)

9月14日

東関東吹奏楽コンクール

11月 9日

A部門 銅賞受賞
 茨城県アンサンブル コンテスト

中央地区大会

クラリネット四重奏 優秀賞 地区代表
 木管五重奏 優秀賞 地区代表

サキソフーン四重奏 優秀賞

11月30日

茨城県シティバンドフェスタ

吹奏楽大荒吹'97 in 神栖 参加

12月23日

茨城県アンサンブル コンテスト

県大会

クラリネット四重奏 銀賞受賞
 木管五重奏 銅賞受賞

H10年 1月 3日

新年会

団員大募集!!

水戸交響吹奏楽団では、団員を募集しています。
 18歳以上で、楽器持参の方大歓迎。
 平均年齢23歳の若いバンドです。
 練習以外にも各種イベント盛りだくさん!
 今日の演奏を聴いて「一緒に吹きたいな」と思った方、
 お電話下さい。

連絡先 010-616-5587 桜井 (19:00以降)
 020-662-7824 小室



伝統を“更新”したベッソン

ユーフォニアムの製造にかけては他の追随を許さない、イギリスのブージー・アンド・ホークス楽器製造会社(Boosey & Hawkes Musical Instruments Limited)が、新しいシリーズを完成させました。

設計に当たっては、アメリカや日本をはじめ世界中の奏者から高く評価されているスティーヴン・ミードの意見とアイデアが、随所に活かされています。

伝統の“響き”を損じることなく、音色をインターナショナルな好みに合わせ、レスポンスをさらによくしました。

第一線の演奏家からアマチュアまで、ウインド・バンドにも、ブラス・バンドにも、ソロにもアンサンブルにも、幅広い用途に対応できる理想的な楽器です。

	665-1	¥240,000	665-2	¥280,000
	765-1	¥320,000	765-2	¥360,000
Euphonium(inB ^b)	967GS-1	¥690,000	967GS-2	¥750,000
	968GS-1	¥690,000	968GS-2	¥750,000

●ラッカー仕上げは品番の末尾が“1”で銀めっき仕上げは“2”です。
●記載されている標準価格に消費税が加算されます。

ピュッフェ・クラボン特約店

株式会社 **永江楽器**

本社 / 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南3-37-13
☎03(3312)7591
水戸店 / 〒310-0801 茨城県水戸市桜川1-5-15
☎029(226)6540